衆議院議員
調布・三鷹・狛江・稲城

伊藤達也

新春のお慶びを申し上げます。

令和の新しい時代が始まりました。天皇陛下の御即位にあたり、皆様の代表として皇居宮殿での儀式に参列させていただき、令和の代の平安と天皇陛下の弥栄をお祈り申し上げることができました。

さて、昨年秋には、全国で記録的な豪雨災害をもたらした台風19号により、地元の多摩川流域でも大きな被害がありました。速やかな復旧に向け、大規模な補正予算を組み、国からも支援を行ってまいります。また昨年秋に、衆議院東日本大震災復興特別委員長に就任いたしました。大震災の被災地も台風被害に遭い苦しんでいます。災害に強いまちづくりは喫緊の課題です。しっかり取り組んでまいります。

世界に目を転じれば、米中の技術摩擦を引き金に、新冷戦の構造ができつつあります。しかし、経済がブロック化していくことは、米中両国のみならず、日本を含めた世界全体にとって好ましいことではありません。「米国か、中国か」ではなく、公正で互恵的なルールに基づく「信頼の架け橋」を世界に築いていけるよう、日本が国際社会をリードしていかなければならないと考えています。自民党競争政策調査会長として、巨大IT企業に対する新しいルールづくりに引き続き取り組んでまいります。

いよいよ今年は、オリンピック、パラリンピック東京大会が開催されます。ラグビーW杯でも、国内外から多くの方が地元を訪れ、大きな感動や賑わいがありました。この経験を生かし、東京2020大会が地域に素晴らしいレガシーを残す機会となるよう、関係機関と連携しながらすすめてまいります。

令和の時代が、平和で、希望にあふれ、実り多くあるものとなるよう、しっかり努めてまいります。本年も引き続きご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

伊藤 達也

最新トピックス

第15回 東京-北京フォーラムで基調講演 (2019/10/26～27)

中国、北京で開催されたフォーラムの「ハイテクイノベーション及びデジタル経済の未来に向けた日中の協力」分科会に参加しました。世界の分断を回避するためにはルールが必要であり、日本が主導していくが中国の協力も不可欠と中国側へ問題提起しました。

報道1930生出演 (2019/10/29)

テーマは「中国が GAFA になる日～幸福な監視社会 着々」。最先端の技術を、権力の維持のためではなく、社会の課題を解決するために使っていくことが必要であり、大国は大局的な見地から、国際的なルールづくりを主導していく責任があると述べました。

自民党競争政策調査会でGoogle社とApple社よりヒアリング (2019/11/12)

巨大 IT 企業に対するルール整備をすすめています。両社の責任者と米国下院公聴会での議論も踏まえて、通常国会に提出予定の「デジタル・プラットフォーマー取引透明化法案」や、アプリストアの手数料、デジタル広告について、参加議員と意見交換しました。

なお、公職選挙法の規定により、年賀状をお送りすることが制限されており、年賀状での返信を控えさせていただいていることをお許し賜りたいと存じます。

災害に強いまちづくりを進める

50年、100年に一度の災害が、毎年来るような時代になりました。

昨秋の台風19号により、多摩川流域の調布市、狛江市、稲城市でも大きな被害がありました。これまで各市では、防災・減災に取り組んできましたが、今回の甚大な水害に際して課題も明らかになりました。しっかりと検証し、堤防の補強や水門の監視カメラの設置など、ハード、ソフト両面の整備をすすめながら、災害に強いまちづくりに向けて、国としても対応してまいります。

ドイツ・オランダ視察

ドイツ中小企業の８割は黒字経営であり、これがドイツ経済の強さを支えています。その競争力の源泉を探り、日本の中小企業政策の立案に生かすため、ドイツを訪問しました。

その後オランダ、アムステルダムで、これからのまちづくりのテーマになるスマートシティの姿を視察しました。

ロボット工学と人工知能の学際的研究で世界から注目される、ミュンヘン工科大学サン・ハダッディン教授と

衆議院 東日本大震災復興特別委員会 委員長に就任

東日本大震災の発災、そして東京電力福島第一原発の事故から、９年の月日が過ぎようとしています。未曽有の大災害からの復興には、多くの困難が伴うと同時に、長期にわたっての取組も必要です。

昨年11月には、宮城県を訪問し、東日本大震災と今年の台風１９号からの復旧や復興の状況を視察しました。被災者に寄り添い、地域の実情に応じてきめ細かい対応を行いながら復興を加速していけるよう、しっかり努めてまいります。

新春のつどいのご案内

恒例の新春のつどいを各市で開催いたします。伊藤達也の国政にかける新たな抱負をお聞きいただき、会場でご激励賜りたく存じます。お誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

三鷹 2月14日（金）
三鷹産業プラザ7階

狛江 2月20日（木）
狛江エコルマホール6階

調布 2月19日（水）
調布市グリーンホール小ホール

稲城 2月27日（木）
稲城地域振興プラザ4階

伊藤達也 プロフィール

ホームページ www.tatsuyaito.com　メールアドレス tatsuya@tatsuyaito.com

略　歴

1993　衆議院議員初当選
2000　通商産業政務次官
2001　自民党e-Japan特命委員会 事務局長
2002～ 金融・経済財政政策担当副大臣
2004　金融担当大臣
2006　衆議院財務金融委員長
2007　自民党地域再生調査会長
2008　内閣総理大臣補佐官 / 自民党中小企業調査会長
2009　関西学院大学専門職大学院 教授
2013　自民党国際局長
　　中小企業・小規模事業者政策調査会長
2014　地方創生・国家戦略特区担当大臣補佐官

現　在

【衆 議 院】
東日本大震災復興特別委員長
予算委員会委員

【自 民 党】
競争政策調査会長 / 社会的事業推進特別委員長 / 東京2020実施本部長代理 / 中小企業・小規模事業者政策調査会顧問 / デジタル社会推進特別委員会顧問 / 中小印刷産業振興議員連盟幹事長 / 自民党東京都第二十二選挙区支部長

【調布市】軟式野球連盟会長 / ラグビーフットボール協会会長 / サッカー協会顧問 / 空手道連盟顧問/早朝野球連盟後援会会長

【三鷹市】サッカー協会顧問

【狛江市】体育協会顧問 / ビーチボール協会顧問 / 少年野球連盟名誉顧問 / 軟式野球連盟顧問 / 一般社団法人茶道裏千家淡交会東京第八南支部顧問　等

【著書】「総理官邸の真実」PHP研究所 2010年

他

国会事務所　〒100-8982 千代田区永田町 2-1-2 衆議院第二議員会館 524 号室 TEL.03-3508-7623 FAX.03-3508-3253
地元事務所　〒182-0024 調布市布田 1-3-1 ダイヤビル TEL.042-499-0501 FAX.042-481-5992

発行者：フォーラム・フロンティア　調布市布田1-3-1 ダイヤビル